

学年	中学2年	教科	英語	科目	英語	単位数	6
教科書名	・ Blue Sky 2 (啓林館)		副教材名	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEW TREASURE STAGE1 ・ NEW TREASURE 文法問題集 STAGE1 ・ NEW TREASURE STAGE 2 ・ NEW TREASURE 文法問題集 STAGE 2 ・ NEW TREASURE 英単語 STAGE1 ・ NEW TREASURE 英単語 STAGE2 ※上記は全て Z 会出版 ・ ENGLISH SEARCH グラマートレーニング I ・ ENGLISH SEARCH グラマートレーニング II ※上記は全て教育開発出版 			
クラス・コース	中高一貫		担当者名	本間 裕之、荒井 順子 Kayla Francis、古川 優、小林 浩司			

I. 授業の目標

- ① 英語を通して、相手の言うことを理解し、自分の考えなどを話し、書くことができるようにする。
- ② 英語はコミュニケーションツールであると理解し、その土台となる英文法の基礎を固める。

II. 授業のねらい

- ① GTEC の以下のグレードを参考にする。
- ② Grade 3: Primary Level(ALT と日常的な会話をし、英語体験を楽しめるレベル)

III. 授業の進め方

毎回のレッスンの予習を「NEW TREASURE 用」ノートに行い、授業を受けそのノートに要点を書く。そして、「文法問題集用ノート」で復習する。

以下のノートを用意させる。

- ① 「NEW TREASURE 用」ノート
 - ・ 一番上に Lesson のタイトルを記入する。
 - ・ 左ページに本文と単語を書く。
 - ・ 右ページに板書事項や授業でのポイントを書く。
 - ・ 単語を書き写し、教科書後ろの Word List で単語の意味を探して書き写す。意味が複数ある場合は全て書き写し、本文で使われているのはどの意味かを認識する。
- ② 「文法問題集用ノート」

- ・ 解答は空所のみならず、英語、日本語を問わず1文で書く。

③ New Treasure English Series の活用について

1) Introduction

- ・ 各レッスン冒頭の Vocabulary を用いて、要点を確認する。

2) Grammar

- ・ 本文は主に音読・対話練習題材として扱う。
- ・ “Key Points”は文法事項の確認の目的で扱う。

3) Read

- ・ 主に読解の題材として扱う。題材により暗唱やプレゼンテーションを実施する。

4) Practice

- ・ “Pronunciation” は発音習得の題材として扱う。
- ・ “Critical Thinking” は論理的思考を養う目的で扱う。

④ 上記以外の補助教材の活用について

※ ENGLISH SEARCH グラマートレーニング I・II、NEW TREASURE 英単語 STAGE1・2、は上記の補助教材として家庭学習用としてだけでなく、各講習にて活用する。

IV. 学習上の留意点

授業で学習したことは、その日の放課後の自習時間を利用して復習すること。

V. 定期試験

副教材テキストの NEW TREASURE ならびに授業で学習したことを中心に出題する。

- ・ 1学期中間試験： NEW TREASURE STAGE 1 Lesson 11～12
- ・ 1学期期末試験： NEW TREASURE STAGE 1 Lesson 13～14
- ・ 2学期中間試験： NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 1～2
- ・ 2学期期末試験： NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 3～4
- ・ 3学期学年末試験：NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 5～7

※ 授業の進度により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一 学 期		※ 随時オンライン英会話を実施する。		
		〈NEW TREASURE STAGE 1〉	・定期試験	・学習した文法事項を用いて自
		Lesson 11 未来を表す表現	・小テスト	分の考えや伝えたいことを英語
		be going to / 否定文・疑問文 /	・暗唱テスト	で表現できる。
		How...? / Why...?	・提出物	
	4	Lesson 12 色々な助動詞	・授業態度	・「読む、書く、聞く、話す」4
		will / can / may / must	・単語テスト	技能をバランスよく学習し、英
5	Lesson 13①②		語をコミュニケーションの道具	
	There is(are)~/ 否定文・疑問文		として使うことができる。	
6				
7	Lesson 13③			
	数や量の多少を表す表現			
	Lesson 14 比較			
	原級を用いた比較の文			
	比較級を用いた比較の文			
	最上級を用いた比較の文			
	疑問詞を用いた比較の文			

<p style="text-align: center;">一 学 期</p>	<p style="text-align: center;">9 10 11 12</p>	<p>※ 随時オンライン英会話を実施する。</p> <p>〈NEW TREASURE STAGE 2〉 Lesson 1①② 助動詞表現 Shall I ~? / Shall we ~? / have to</p> <p>Lesson 1③ 文の構造 文の構造(SV/SVC/SVO)</p> <p>Lesson 2 不定詞 名詞用法の不定詞 副詞用法の不定詞 形容詞用法の不定詞</p> <p>Lesson 3 副詞節を導く接続詞 命令文+and / or ~ 接続詞 when 接続詞 if・理由譲歩を表す接続詞</p> <p>Lesson 4 名詞節を導く接続詞 接続詞 that 文の構造 SVOO / SVOC</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・小テスト ・暗唱テスト ・提出物 ・授業態度 ・単語テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションの道具として使うことができる。
<p style="text-align: center;">三 学 期</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3</p>	<p>※ 随時オンライン英会話を実施する。</p> <p>Lesson 5 動名詞 主語・補語になる動名詞 目的語になる動名詞 不定詞と動名詞 / 慣用表現</p> <p>Lesson 6 現在完了 完了・結果を表す現在完了 経験を表す現在完了 継続を表す現在完了</p> <p>Lesson 7 受動態 受動態 (疑問文、否定文、助動詞) 疑問詞を用いた受動態の疑問文 by 以外を用いる受動態 SVOO, SVOC の受動態</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・小テスト ・暗唱テスト ・提出物 ・授業態度 ・単語テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションの道具として使うことができる。

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもある。